



ほら、
よこはまは
あったかい

福祉よこはま

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会 (略称: 横浜市社協)



「福祉よこはま」は、横浜市が編集に協力しています

特集

遺贈寄付も ヨコハマで、すぐヨコへ。

～大切な財産を横浜の福祉に役立てませんか～



福よこクイズプレゼント

きんちゃく
猫パペット巾着
→詳しくは裏表紙へ



高風子保育園にて(10月22日撮影)
→詳しくは特集で

もくじ

福祉の仕事

社会福祉協議会職員 p4

Let's try
ボランティア

あなたが安心して
ボランティア活動に
参加できるように p5

市社協情報

横浜市社協の
出版物 p6

福祉よこはま最新号と
バックナンバー▶

福祉よこはま 検索



現役大学生が
取材しました



みんなの声



前号の感想

前号の内容

- 特集
ゆるやかな気づきあいの地域を目指す
中里北部地区(青葉区)の取組
- 福祉の仕事
地域ケアプラザのコーディネーター
- Let's tryボランティア
点訳、音声訳ボランティア

オール中里北部地区の取組がすばらしいと思いました。特に、黄色い「気づきの和」ポストが面白いですね。私の家の周囲でも取り入れてほしいなと思いました。コーディネーターさんのお話ためになりました。
(保土ケ谷区 まる)

福祉の仕事の記事を読んで。私の亡き祖母は病気入院し、退院後の生活支援について、担当地域ケアプラザにお世話になりました。在宅で看取ることを家族で選択し、亡くなるまでの間は、デイサービスや在宅看護を利用しておりました。祖母は、幸せな人生を送れたと思います。みなさんに感謝しております。
(磯子区 Y.F)

Let's try ボランティアの「本を読みたい」が印象に残りました。自分も読書好きなので、何らかの形で、みなさんが読書しやすいような取組に参加してみたいと思いました。
(大阪府 しげちゃん)

ヘルプマークをもらいました。ヘルプマークを付けている人にやさしくなれました。
(瀬谷区 K.A)

福よこクイズ

ご応募・ご感想お待ちしています!

ゆいごん
Q 遺言によって財産を社会福祉を推進する団体などに寄付することを「遺贈〇〇」と言います。(2文字)

今号のプレゼント

猫パペット巾着

セサミ香房は港北区大倉山で30年以上、焼き菓子や雑貨品を作っている事業所です。製作している雑貨品はメンバーさんの個性が光る一品です。猫のパペットとしても使えるかわい巾着袋は、しっぽの部分を閉じることができます。



デザイン・色はおまかせください

セサミ香房
ホームページ
(商品が購入)できます



「みんなの声」に掲載された方を含み、抽選で15名の方にプレゼントを差し上げます。
締切：令和7年1月31日(金)必着
当選はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

応募方法 はがき・FAX・Eメール・応募フォームにて、次の項目をご記入のうえお送りください。

項目

- 1) 記事の感想・ご意見
- 2) 福祉よこはまの入手方法
- 3) 福祉よこはまの入手回数
- 4) 「みんなの声」次号掲載時の氏名の掲載可否 (匿名希望はイニシャルを記載)
- 5) クイズの答え
- 6) 氏名(ふりがな)
- 7) 年齢
- 8) 電話番号
- 9) 郵便番号・住所

応募先

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1
横浜市社協「福よこクイズ」係
FAX 045-201-8385
Eメール
fukuyoko@yokohamashakyo.jp

「福よこクイズ」応募フォーム▶

ご感想のみの方もお待ちしております。

【個人情報取扱】
※応募に関わる個人情報については、当選者への発送及び福祉よこはま紙面作成の参考のみ利用させていただきます。



編集後記

私たちが取材しました ~現役大学生のライター体験(4ページ・福祉の仕事)~

福祉という活動の中で、お金やモノの寄付だけでなく、「経験や体験」を寄付するというのは考えもしなかったことで、とても勉強になりました。環境による経験や体験の格差が、寄付によって狭まるよう、多くの人を知る機会を持てればと思い、改めて福祉の在り方を考える機会となりました。
(曾根孝太郎さん)



福祉について今まで考える機会がなく、今回の取材でヨコ寄付や福祉について多くの知識を得ることができました。また、取材を通して舟田さんのヨコ寄付への熱い想いを終始感じました。多様な主体で制度やサービスの狭間にある人々に向けてどのようにアプローチしていくのか考える、とても魅力的な仕事だと思いました。
(牧田未来さん)



「福祉よこはま」は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。



SDG
よこはま
繋がりたい

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

横浜市協は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

〈発行〉
社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1
☎045-201-2090 FAX: 045-201-8385
Eメール: fukuyoko@yokohamashakyo.jp
URL: https://www.yokohamashakyo.jp

〈デザイン〉 次号▶No.214
株式会社 オールスタッフ 令和7年3月発行予定

ゆいごん
遺言によって亡くなった後の財産を、社会福祉を推進する団体などに活かしてもらうことを「遺贈寄付」と言います。

「自身の財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といった「遺贈寄付」による地域の支えあいへの関心が高まっています。

12月は寄付月間!



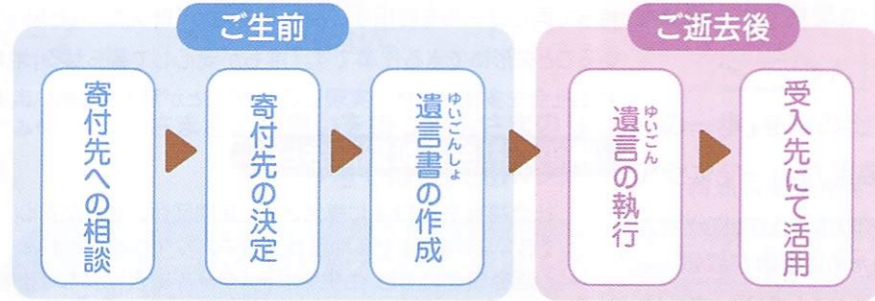
特集

いぞうきふ
遺贈寄付も

ヨコハマで、すぐヨコへ。

～大切な財産を横浜の福祉に役立てませんか～

いぞう
遺贈寄付の流れ



! ご注意ください

- 遺言の作成や遺言執行者については、弁護士・司法書士・金融機関など専門家への相談をおすすめします。
- 遺贈寄付の場合には、「公正証書遺言」がおすすめです。

専門家に聞いてみました

遺贈寄付Q&A

Q1 大きな金額でないと遺贈寄付はできませんか?

A1 財産の一部だけでも、いくらからでも可能です。

Q2 不動産や有価証券などを寄付したいのですが…

A2 不動産などは、換金された上で受け入れをしている団体がほとんどですが、不動産や有価証券などを受け入れている団体もありますので、事前に遺贈寄付先にご確認ください。

Q3 財産の全額を寄付したいのですが…

A3 遺留分(兄弟姉妹以外の法定相続人に最低限保証された遺産取得分)がありますので、法定相続人がいる場合は注意が必要です。

Q4 相続人がいないのですが、財産はどうなりますか?

A4 遺言書がないと原則として国の財産に移ることになります。

こんな時はどうすればいいのかしら



相談者

分からないことがあれば専門家に相談ください



ご自身の大切な財産を住み慣れたまち、横浜のために残しませんか

～遺贈寄付や相続寄付の相談も「ヨコ寄付」へ～

横浜市社会福祉協議会(ヨコ寄付)でも、遺贈寄付、相続寄付^{※2}の受入が可能です。

また、お一人おひとりの想いに寄り添った寄付先のコーディネートもいたしますので、お気軽にご相談ください。

※2 相続寄付…故人の遺産を寄付すること。申告期間内に寄付をした財産には相続税がかかります。

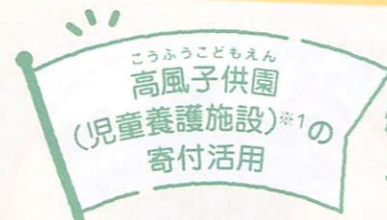
特設のページを開設しました。



ヨコ寄付推進担当課長^{※3} 舟田泰久(左) 担当 長谷川広貴(右)



※3 ヨコ寄付推進担当の仕事…4ページをご覧ください



感謝の気持ちを忘れない、子どもたちも職員も

のびのび過ごせる場ができました

園は昨年改築を終え、園舎正面に「高風広場」ができました。9月までは、砂利を敷き詰めただけのスペースでしたが、企業からのご支援をいただき、青々とした人工芝が敷かれ、可愛い遊具が設置されました(表紙)。大喜びの子どもたちは広場のオープニングを前に、待ちきれず芝生の上にごろりと横になっていました。裸足で走り回る子どもたちの声が、今日も聞こえてきます。

寄付を子どもたちの笑顔のために

残された人生のことを思い、当園を含め複数の福祉施設に寄付してくださった方をはじめ、ありがたいお気持ちを数多くいただきました。園の改修整備、おやつ、自転車、テーブル購入などに活用したほか、外食することの少ない子どもたちが、まちに出て食事を楽しむことができました。

寄付をしてくださる方の多くが、高風子供園の子どもたちの笑顔が見たいとおっしゃいます。当園としても、さまざまな体験を通して心身の成長につなげたいと考えており、寄付は大きな支えとなっています。

子どもたちには、親切にしてくださる方へ感謝の気持ちを忘れないように話し、職員も同じ気持ちをいつも持ち続けています。

※1 運営:社会福祉法人白峰会

寄付された人工芝と大型遊具



遺贈寄付をはじめ、みなさまから、ご寄付をいただいています



▲卒園生(左)と 高風子供園 施設長 高橋理恵さん

荏田地域ケアプラザで相続についての座談会を開催しました

相続や遺言について思うことは

荏田地域ケアプラザ(青葉区)では相続・遺言・遺贈寄付をテーマに、三井住友信託銀行から2人をお迎えし、座談会を行いました。座談会や相談会を実施した場合は、横浜市社会福祉協議会ヨコ寄付推進担当(3ページ)にご連絡ください。



▲荏田地域ケアプラザ 和久井聡子さん

今回の座談会では、自身の状況や想いを確認し、実現するために遺言が必要かどうかを整理することが大切だと学びました。

これからの生活への想いや不安も、お近くの地域ケアプラザにご相談ください。相談内容に応じて、ふさわしい窓口をご紹介します。

和気あいあいと話が弾みました



財産は大切な人に遺したい。今後も相続のことを勉強していきたい。



遺言書作成の相談をできる方はどうやって探せばいいのだろう…





横浜市社会福祉協議会

市民活動支援課ヨコ寄付推進担当

ふなだ やすひさ

舟田 泰久さん に聞きました



ヨコハマで、すぐヨコへ。
ヨコ寄付

現役大学生が取材しました

福祉の仕事は 「縁」を「形」に変えていくこと

この仕事を始めたきっかけ 大学卒業後に服飾販売の仕事に就きましたが、来店した車椅子の方に対して、自分と周りの協力不足を感じた経験から、「人のために仕事がしたい」と思い専門学校で社会福祉士の資格を取りました。困っている誰かの手助けや人と関わることができる社会福祉協議会で働きたいと思い、この仕事に就きました。

日々の仕事 「ヨコ寄付」とは、寄付金や、支援機関・企業などの協力により、制度やサービスの狭間で支援が行き届いていない課題を解決する仕組みです。寄付金を集める方法や支援が届く取組を試行錯誤しながら実行しています。

心がけていること 困りごとや課題を解決したいと思っている人に気づけるように、常にアンテナを高くもっています。寄付の相談は、お金やモノだけでなく、イベントの招待など「新たな経験を贈りたい」というものもありますので、選択肢となる引き出しをたくさん用意しています。寄付がもっと当たり前になるような社会にしたいです。

喜び、やりがい 「寄付やその寄付を生かした取組を本当に必要な人に届けたい」と思っています。ひとり親世帯などにランドセルを贈る取組は、親子が自分たちで選ぶことを大切に始めてきました。この取組は複数の団体や企業などの協力により、日頃、接点のない方々が同じ目標に向かって進めることで実現しました。こうした取組ができたときにやりがいを感じます。

この仕事の魅力 いろいろな人たちがそれぞれの役割を持って同じゴールを目指すことや、みんなが「叶えたい」と思っていることを形にできる仕事です。「誰もが安心して暮らせる」地域共生社会を多様な主体で実現していけることが魅力だと思います。

横浜市社会福祉協議会とは

社会福祉法109条に規定された民間団体。「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」という活動理念のもと、住民やボランティア、市民団体など地域の公私福祉関係者とともに地域福祉活動を中心にさまざまな活動を展開しています。

大学生の取材体験

今回の「福祉の仕事」は、若い世代と「福祉よこはま」がつながるきっかけづくりとして、学生ライターによる取材体験を実施しました。2人の感想(裏表紙の編集後記)もご覧ください。



私たちが取材しました

仕事内容に熱心に耳を傾けます
それ、こつたろう
曾根孝太郎さん(左)、
あきた みく
牧田未来さん(右)

福祉人材に関する情報

かながわ福祉
人材センター



ホームページ▶

横浜市内の
介護人材
関連情報



ホームページ▶

広告

アナタも身近な「見守りの担い手」に！

例えば

- ◆ご近所どうして契約トラブルの情報共有
- ◆消費者被害で困っている人がいたら
横浜市消費生活総合センターを案内

高齢者に多い消費者トラブル

- ①お試しのつもりが定期購入
- ②屋根や給湯器の点検商法
- ③有名人をかたる投資話



消費生活相談電話

TEL.045-845-6666
FAX.045-845-7720



センターHP

横浜市消費生活総合センター

Let's try
ボランティア



あなたが安心して ボランティア活動に参加できるように

横浜市内のボランティアセンターでは、初めてボランティア活動をする人や、ボランティア活動に興味がある人が、安心してボランティア活動を始められるよう、さまざまな講座やイベントなどを実施しています。



ボランティア活動
してみたい人

何か新しいことを
始めてみたいけど、
何が自分に合うのか
わからない。

日々の生活に
ちょっとした変化を求めているけど、
一歩を踏み出す勇気が…。

一人だと不安。
誰かと一緒に
活動をしたい。

さまざまな思いを持つみなさまの「はじめの一歩」を踏み出すお手伝いをしています。
今号では金沢区ボランティアセンターの取組を紹介します。

当日の様子

金沢区ボランティアセンター主催「ボランティアサロン」

～ ボランティア活動に興味を持つ方々が気軽に交流する場～

1 まずは集まったメンバーで自己紹介

名前のほか、自分の好きなことや趣味、興味のあるボランティア活動など



参加者の声

- 車とバイクが好き ●花を育てるのが好き
- 親の介護が一段落したので、傾聴ボランティアをやってみたい

送迎や園芸
ボランティアもしいね



2 ボランティアの基礎知識

ボランティアの心構えや、活動を継続するコツなど

ボランティアの
4原則
知っていますか

- 自発性(自ら何かしたいという意思で行う活動)
- 無償性(金銭など見返りを求めない活動)
- 社会性(誰もがいきいきと暮らしていけるような支えあう活動)
- 創造性・先駆性(今必要なことを考えて、よりよい社会を自分たちで創る活動)



ボランティア
コーディネーター

3 ボランティア活動の先輩に話を聞いてみよう!

Q ボランティア活動を長く続けられるコツは?

A 地域で困っている人の役に立ちたいと始めたけど、仲間たちと一緒に活動するのが楽しくて長続きしています。

Q 自分の生活と、ボランティア活動を両立するコツは?

A 小学校の登校時の見守りを2年ほど続けています。子どもの笑顔や挨拶がうれしく、自分自身の健康にもつながっています。



▲先輩ボランティアに聞いてみよう



ボランティアコーディネーターから

相談者の想いや不安に寄り添い、柔軟性のある対応を心がけています。気軽にご相談ください。

横浜市ボランティアセンターより

市内18区ボランティアセンターでは、ボランティアに関する相談を受け付けています。ボランティアを行った後の振返りなども専門のコーディネーターが丁寧に対応しています。地域活動に興味がある方は気軽にご相談ください。

各区のボランティアセンター
(横浜市内18区 社会福祉協議会)は
こちら



この記事に関するお問合せは
横浜市ボランティアセンターへ

横浜市
ボランティアセンター
☎045-201-8620



横浜市社協の出版物のご紹介

New!

ボランティア福祉ガイド ボランティアのたまご(第2版)
400円(税込) 48ページ 令和6年6月発行

累計販売数は1万部超。時代に即した内容を追加し、ページも増えてリニューアル。中高生から大人まで、これからボランティアを始める方や、ボランティア入門講座の教材として。



はじめてボランティアをするあなたへ

210円(税込) 12ページ 平成15年3月発行

コミュニケーションが苦手な子どもたちとの接し方、関わり方などのヒントが満載。



横浜発 助けあいの心がつむぐまちづくり

地域福祉を拓いてきた5人の女性の物語

1,800円(税込) 272ページ 平成29年10月発行

横浜の地域福祉をけん引してきた女性たちの、助けあい活動の選択と手法をわかりやすく分析。



【申込・問い合わせ先】

横浜市社会福祉協議会 企画部 ☎045-201-2090

ご注文はこちらから!



賛助会員のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。令和6年7月10日～10月11日 新規受付分

団体

●ドクターメイト 株式会社 様

【問い合わせ先】

横浜市社会福祉協議会 総務部
☎045-201-2096

賛助会員・
賛助会費の
ご案内



みんなのきもち ありがとう

みなさまからの寄付は、地域の助けあい、
支えあい活動のため、有効に活用させていただきます。



コミュニティカフェ「しおんカフェ」(旭区)

令和4年6月に、地域の皆様が気軽に立ち寄れる「コミュニティカフェ」をオープン。毎月4回(第1・3水曜日、第2・4土曜日)開催し、今年9月には100回目を迎えました。子どもからご年配の方まで幅広い世代の方に参加をいただき、カフェを通じて交流が広がりつつあります。小さなカフェですが、この場所から広くて大きな人の輪が生まれることを願っています。



▲恒例となったコミュニティ・コンサート

おれの
メッセージ

しおんカフェは自宅を利用しているため、室内だけでは十分なスペースを確保することが難しく、屋外にキャンパテーブルやテントを設置して席を設けています。そのため、夏の暑さや冬の防寒対策の備品等が必要です。これらの経費に「ふれあい助成金」を充てており、とてもありがたい存在です。多くの方々から寄せられる募金を財源としている制度ですので、感謝して大切に活用させていただきます。

横浜市ボランティアセンターでは、寄付のご相談をお受けしています
☎045-201-8620

寄付者のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。令和6年7月1日～9月30日受付分(受入順)

金銭寄付者

〈個人〉

- 築山 喜美子 様
- 齊藤 智子 様
- 後藤 訓子 様
- 河野 様

〈企業・団体〉

- 横浜信用金庫 理事長 春日 隆 様(3件)
- 横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 様
- 日清オイリオグループ 株式会社 様
- 汲沢電設 有限会社 様(3件)
- 株式会社 フロンティア 様
- 株式会社 創健社 様
- 株式会社 ツカサベトコ 様

- 一般社団法人 タカナシ食と人を育む会 様
- 吟楽会 様
- 有限会社 湘南仲介センター 様
- 浜住研 株式会社 代表取締役 齋藤 善信 様

〈匿名寄付〉(52件)

物品寄付者

〈企業・団体〉

- 公益財団法人 神奈川芸術文化財団 様(2件)
- MMcc(みなとみらいコミュニティクラブ) 様
- 横浜ロイヤルパークホテル 総支配人 雄城 隆史 様
- 株式会社 ロフト 様
- 日本音楽文化交流協会 様

- 株式会社 フジテレビジョン 社会貢献推進局/情報制作局 様
- 横浜労働者福祉協議会 様

ヨコハマ寄付本寄付者

〈企業・団体〉

- 横浜市北山田地区センター 様(3件)
- 横浜市富岡東地域ケアプラザ 様
- JFEエンジニアリング 株式会社 調達本部 様
- 〈横浜市社会福祉協議会運営施設等〉
- 横浜市旭区社会福祉協議会 様
- 横浜市篠原地域ケアプラザ 様
- 横浜市社会福祉センター 利用者一同 様
- 〈匿名寄付〉(30件)



ヨコ寄付

制度では対応できない課題の解決を目指します

ホームページ▶



寄付と遺贈の相談窓口

ホームページ▶



令和6年度

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料 (1名あたり) 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から補償(*)		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
	年間保険料	350円	500円	

商品パンフレットは
こちらから



(ふくしの保険) ホームページ

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)